

ウクライナ・ロシア問題の多角的考察

2022 年 10 月 30 日(日) 14:00~16:30

仙台国際センター 展示棟会議室 4

■司会 宇山 智彦 (北海道大学)

入場無料・事前登録不要

■報告 大串 敦 (慶應義塾大学)

「脆弱な中央・強靱な地方——独立後ウクライナの政治構造」

松崎 英也 (津田塾大学)

「冷戦終焉とウクライナの秩序観——主権擁護の構想の歴史の変遷」

立石 洋子 (同志社大学)

「ロシアのアイデンティティと歴史——ウクライナとの関係の観点から」

■討論 浜 由樹子 (静岡県立大学)

熊倉 潤 (法政大学)

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻は、国際秩序と規範を動揺させつつ、ウクライナとロシアの二国間関係がいかに歴史的に錯綜しているかを世界に示した。

ソ連崩壊後、ウクライナは独立国家としてどのように政治体制と対外関係を構築してきたのか、他方、ロシア側はウクライナの変化をどのような意味で自国に関わる問題としてとらえてきたのだろうか。

ウクライナとロシアの内政・外交をめぐる歴史的な考察を踏まえて、旧ソ連・ユーラシア世界の地域秩序を視野に入れつつ、ウクライナ戦争が両国に及ぼす影響や、両国関係を越えて地域秩序や国際秩序にどのようなインパクトを与えるのか、特に中国を含む世界的な大国間対立を激化させるのかなど、多角的に考察する。

◆一般財団法人日本国際政治学会は、1956 年に設立された、国際政治、国際政治史、地域研究その他の国際的諸問題などに関する学術的研究の推進、発表および普及を図る学術団体です。

◆2022 年度研究大会の開催にあたり、公益財団法人社会科学国際交流江草基金、公益財団法人仙台観光国際協会の助成を受けました。ここに記して感謝申し上げます。

◆開催場所/アクセス：仙台国際センター (地下鉄東西線 国際センター駅より徒歩 1 分)

〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山無番地

会場へのアクセス、フロアマップについては、国際センター <http://www.aobayama.jp/> でご確認ください。

◆問い合わせ先：大会実行委員会 jair2022sendai@gmail.com